

NEWSLETTER No.106
ISSN 1340-5578

TŌYŌ ONGAKU GAKKAI KAIHŌ
The Society for Research in Asiatic Music

May 21, 2019

一般社団法人
東洋音楽学会

会報

第106号

発行 一般社団法人東洋音楽学会
事務所 〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3 三春ビル307号 TEL/FAX 03-3832-5152
●E-mail: LEN03210@nifty.com ●ホームページ: <http://tog.a.la9.jp>

目次

第70回大会のご案内	1	芸術学関連学会連合第14回シンポジウムのお知らせ	5
第70回大会の研究発表募集	2	ICTM(国際伝統音楽学会)に関するお知らせ	5
大会プログラム広告募集	2	第13回日中音楽比較研究国際学術会議のお知らせ	6
第36回田邊尚雄賞受賞者発表	2	東日本支部からのお知らせ	6
第37回田邊尚雄賞アンケートのお願い	3	沖縄支部からのお知らせ	7
第14回通常理事会議決事項のお知らせ	3	会員異動	7
名簿作成ハガキをご返送ください	4	図書・資料等の受贈	8
メールアドレス変更通知のお願い	4	新刊書籍	8
会員の受賞	4	新発売視聴覚資料	10
会費納入のお願いと会費割引制度のお知らせ	4	編集後記	10
『東洋音楽研究』原稿募集のお知らせ	5	第14回通常理事会添付書類	11

第70回大会のご案内

一般社団法人東洋音楽学会は、2019年度の研究発表大会および公開講演会を以下のとおり開催します。どうぞふってご参加ください。観光客の増加で、京都市内はホテルがとりにくくなっています。できるだけ早く宿泊手配をされることをお勧めします。

◇日時 2019年11月16日(土)~17日(日)

◇会場 京都市立芸術大学

〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6

◇日程

〔第1日〕11月16日(土) 京都市立芸術大学講堂(予定)

12:00 受付

12:30-12:40 開会挨拶

12:40-15:10 公開講演会 (仮) 語りの立体化そして復曲

「石橋山の合戦」をテーマにした狂言、能、題目立の比較

15:30-16:00 田邊賞授賞式

16:00-17:00 総会

17:10-19:00 田邊賞授賞祝賀会・懇親会

〔第2日〕11月17日(日) 京都市立芸術大学新研究棟

10:00-17:00(予定) 研究発表、セッション等

◇参加費等

参加費

正会員 事前支払 3,000円 当日支払 3,500円

正会員のうち大学院生(修士課程・博士課程・研究生在籍者)

事前支払 1,500円 当日支払 2,000円

非会員(第2日のみ) 1,000円

懇親会費

正会員 4,000円

学生会員と正会員のうち大学院生 2,000円

弁当代(第2日) 1,000円

◇大会実行委員会

藤田隆則(委員長)、田中多佳子(本部総務)、早稲田みな子

(本部会計)、武内恵美子(副委員長)、斎藤桂(会計)、竹内

有一、藺田郁、出口実紀、遠藤美奈、梶丸岳

第70回大会の研究発表募集

第70回大会における研究発表を下記の要領で募集します。
会員の多彩な内容の発表を期待します。

◇発表形態

(A) 個人 発表形態: 口頭発表・映像発表

(発表20分、質疑応答10分)

(B) 共同 発表形態: セッション・パネルディスカッション・
シンポジウム等(原則90分、質疑応答を含む)

◇申し込み方法

以下の諸項目を明記した書面を、大会実行委員会まで郵送
または電子メールのどちらかでお申し込みください。郵送の
場合は、郵便事故による不受理の防止、採否の連絡のため、
郵送した旨を必ず電子メールでお知らせください。電子メー
ールにて申し込みをされた場合には、郵送は不要です。電子メ
ールは、件名を「東洋音楽学会大会発表申込み」とし、ファ
イルを添付する場合は、ワード形式またはテキスト形式でお
願いいたします。

(1) 題目(発表形態を付記してください)

(2) 要旨(Aは800字以内厳守、Bは1000字以内厳守)

(3) 氏名(Bの場合は、代表者氏名と構成員氏名)

(4) 連絡先

(住所、電話番号、FAX番号、電子メールアドレス)

(5) 使用希望機材

送付先:

〒610-1197 京都府京都市西京区太枝杏掛町13-6

京都市立芸術大学 日本伝統音楽研究センター

武内研究室 気付

東洋音楽学会第70回大会実行委員会

電子メール送付先 tog70kyoto@gmail.com

申込締切: 2019年7月1日(月) 必着(厳守)

【注意事項】

発表申込を受領した時点で、その旨を電子メールで通知いた
します。発表申し込み後1週間を過ぎても受領通知がない場
合は、至急、上記の大会実行委員会までご連絡ください。

◇採否

申込締切後、大会実行委員会では審査を行ったうえで決定し、
結果を全員に電子メールで通知いたします。

大会プログラム広告募集

第70回大会プログラムに広告を出稿してくださる方を募
集しています。ご関係のある企業様の広告、個人広告、会議
やイベントの告知、募集などにご利用いただければと思いま
す。

【基本情報】

1. 掲載する印刷物名

「一般社団法人東洋音楽学会第70回大会プログラム」

B5判 30ページ程度(予定) 印刷部数 1,000部(予定)

2. 配布先

東洋音楽学会会員及び国内外の音楽、舞踊、演劇関係諸機関

3. 広告のサイズと料金

B7判(1/4ページ) 10,000円

B6判(半ページ) 15,000円

B5判(全ページ) 30,000円

B5判(裏表紙) 35,000円

* B5判(裏表紙)のご希望が複数ありました場合には、ご
連絡の上、調整させていただきます。

* 広告は全てモノクロでの掲載となります。

4. 大会当日のご出店

広告を出稿していただいた企業様を対象に、大会会場に展
示販売のスペースを準備しております。ご希望の場合には、
お知らせ下さい。

5. 広告の申し込み

以下の3点につきまして、6月10日(月)までに広告担当
tog70ad@gmail.comへご連絡下さい。1)ご担当者名・部署・
ご連絡先(メールまたはFAX)、2)ご希望のサイズ、3)出店ご
希望の有無。原稿の入稿方法や締め切りにつきましては、あ
らためてご連絡いたします。

第70回大会実行委員会 広告担当 早稲田みな子

第36回田邊尚雄賞授賞者発表

第36回田邊尚雄賞は、下記のように決定いたしました。

[授賞者・授賞対象]

田中 有紀 『中国の音楽思想: 朱載堉と十二平均律』

(東京大学出版会、2018年9月21日発行)

ISBN978-4-13-016037-7

[選考経過]

2019年3月10日(日)に開催された第36回田邊尚雄賞選考

委員会において、候補にあがった全6件の選考対象のそれぞれについて、内容を中心に、さまざまな角度から慎重に審議を重ねた結果、全員一致で上記1件が授賞にふさわしいとの結論に達した。

選考委員 寺田吉孝(委員長)、梶丸岳、近藤静乃、配川美加、前原恵美

[授賞理由]

本書は、明代の学者で十二平均律の発案者として知られる朱載堉(1573-1619)の楽律論を基軸として、漢代から清代に及ぶ中国音楽思想の壮大な歴史を極めて整然と論述した力作である。朱載堉の楽律論を思想史に位置づけるために、音楽を経学として捉えた儒者たちの楽論を精査し、各時代を代表する著作との関連を実証的に検証している点で、朱載堉に関する先行研究を大きく凌駕するものである。中国における三分損益法や十二平均律の思想的背景を、中国哲学研究の成果を十分に咀嚼した上で検討している点や、研究の学際性が高く論述の内容が広範囲に及んでいる点も優れている。終章における西洋との対比では、西洋科学の思想史的背景について理解がやや不十分である記述が散見されるが、本書の中核である中国音楽思想史の分析の価値をいささかも低めるものではない。著者の広範に及ぶ文献の丹念な読解と緻密に練り上げられた構成によって、難解な音楽理論が明快に記述されている点も高く評価された。

また、楽人をまき込んだ実践的観点からの研究であったことも指摘した。楽律研究の解明によって、近世期の知のあり方と、東アジアの新たな朱子学像の探求をめざす研究である。近世の儒学者の音楽実践の実態を明らかにした点も優れていると評価された。

第37回田邊尚雄賞アンケートのお願い

第37回田邊尚雄賞選考委員会では、新刊情報を広く収集しています。会員の業績を顕彰する貴重な機会ですので、著作物を出版される際は、選考委員会までお早めにお知らせください。自薦のほか他薦も歓迎いたします。

選考対象：2019年1月1日～12月31日の発行物

受付期間：随時。締切は2020年2月上旬(予定)。

記入事項：著者名、書名、発行年月日、発行所名。

なお、論文の場合は、掲載誌名、巻次、編集者名、論文頁数も記してください。推薦理由を簡潔にお書き添えいただいても構いません。

送付先：東洋音楽学会 第37回田邊尚雄賞選考委員会

(郵送)〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3 三春ビル307号

(FAX) 03-3832-5152

(電子メール) LEN03210@nifty.com

選考委員：(再任)近藤静乃、配川美加、前原恵美

(新任)小西潤子、伏木香織

第14回 通常理事会議決事項のお知らせ

2019年3月31(日)に東京藝術大学 音楽学部 5号館314号室において第14回通常理事会が開催されました。主な議決事項をお知らせいたします。なお、3月中の開催であったため、2019年5月以降の年号もすべて平成で記載してあります。

1)新入会員について

前回理事会(2018年10月1日)以降に申し込みのあった正会員7名、学生会員1名の入会が正式に承認されました。

2)平成31年度研究発表大会および公開講演会について

本号の関連記事をご覧ください。

3)平成31年度事業計画の件

【添付書類1】の通り承認されました。

4)平成31年度収支予算の件

【添付書類2】の通り承認されました。

5)第36回田邊尚雄賞受賞者について

本号の関連記事をご覧ください。

6)第37回田邊尚雄賞選考委員について

近藤静乃、配川美加、前原恵美(以上、留任)、小西潤子、伏木香織(以上、新任)の5氏に委嘱することが承認されました。

7)長期会費滞納者について

2016年度以降の会費を滞納している会員に再度督促をし、会費納入のない者を次の理事会で退会扱いとすることが承認されました。

8)参事委嘱について

小尾淳氏に東日本支部の参事を委嘱することが承認されました。

9)平成31年度日本学術振興会育志賞の学会推薦について

推薦基準に沿う会員がいないため、今回は学会としての推薦は行わないこととしました。

名簿作成ハガキをご返送ください

本年は学会名簿作成の年にあたります。新しい名簿は、本年8月末発行予定の機関誌に同封されます。同封のハガキに必要事項を記入の上、6月14日（金）までに投函してください。電子メールでの連絡も受け付けます。学会ホームページ（<http://tog.a.la9>）から様式をダウンロードして、学会事務所（LEN03210@nifty.com）宛てに6月17日（月）までに送信してください（メールの件名に「名簿情報更新」とお書きください）。いずれの場合もお早めに情報をお寄せください。会員名簿は会員相互の円滑な連絡のために作成するものです。作成には細心の注意を払いますが、会員の皆様にも、個人情報等の管理に充分ご留意くださるようお願いいたします。

メールアドレス変更通知のお願い

名簿に掲載の電子メールアドレスが不達で、学会からの連絡が戻って来てしまうことが増えています。電子メールアドレスを変更した際には、必ず事務局までご一報ください。また、最新版の名簿に掲載されている電子メールアドレスが現在ご使用のものになっているか、今一度ご確認ください。名簿には掲載しないで学会からの連絡用としてのみ届け出る場合には、その旨を届け出時にお書き添えください。

会員の受賞

◇デイヴィッド・ヒューズ氏が第30回小泉文夫音楽賞を受賞

会員のデイヴィッド・ヒューズ氏が、「長年にわたる民族音楽学の研究と教育の功績—とりわけ日本の民俗音楽の理論と実践的研究—に対して」という受賞理由で、第30回小泉文夫音楽賞を受賞されました。

東京での授賞式と記念講演は5月23日（木）に東京會館にて、関西での受賞記念講演（東洋音楽学会と日本音楽学会の合同例会企画）は5月25日（土）に京都市立芸術大学にて行われる予定です。この受賞については、2019年4月に発行されたICTMの会報（Bulletin of the ICTM）の「日本国内委員会からの報告」（Reports from ICTM National and Regional Representatives）にも紹介されています。

会費納入のお願いと会費割引制度のお知らせ

1. 会費納入のお願い

2019年9月から新しい年度(2019年度)が始まりました。会費未納の方は、金額をお確かめの上お払くださいますよう、お願い申し上げます。振り込み用紙を紛失された場合は、下記学会口座宛にお振込ください。なお、本会報と入れ違いに納入された場合はどうぞご容赦ください。

正会員：8000円

学生会員（大学院生を除く）、および割引申請者：6000円

○郵便局からの払込

ゆうちょ銀行 [口座番号] 00160-6-55723

[加入者名] 一般社団法人東洋音楽学会

○他金融機関からの振込

ゆうちょ銀行 [支店名] 〇一九（ゼロイチキョウ）店 (019)

[当座] 0055723

○オンライン決済サービスによる納入

ペイパル (PayPal) によるオンライン決済で会費が納入できるようになりました。学会ウェブサイトのトップページ（<http://tog.a.la9.jp/>）の「入会方法はこちら」をクリックし、「入会方法」のセクションをご覧頂くと納入ボタンがあります。オンライン決済にはペイパルへのログインが必要です。ペイパル・アカウントをお持ちでない方は、アカウントを開くと送金できます（アカウント開設費無料）。なお、オンライン決済には手数料が発生するため、納入金額は以下のようになります。

正会員：8350円

学生会員（大学院生を除く）、および割引申請者：6280円

2. 会費割引制度のお知らせ

本学会には、夫婦・親子割引、大学院生（博士課程・修士課程）・研究生割引の制度があります。それぞれ条件や申込方法が異なります。学会のホームページ（<http://tog.a.la9.jp/about.html#7>）で確認の上、お申し込みください。なお、大学院生の割引制度を受けるためには「大学院生会費減額措置願い」と学生証のコピーを、また研究生の割引制度を受けるためには「研究生会費減額措置願い」と学生証のコピー、履歴書が必要です。次年度以降も継続して減額措置を希望する場合は、毎年、前年度末すなわち8月31日までに、「減額措置願い」を提出する必要があります。

3. 会費の滞納者へのご注意

滞納がありますと、会員の権利（研究会・大会での発表、学会の発行物の受取）が行使できないことがありますのでご

注意ください。

4. 卒論・修論の発表者へのご注意

発表を機に入会された会員にも、新年度の会費納入義務が発生いたします。退会するためには退会届が必要です。その旨ご了解のうえ、会費の納入にご協力ください。

『東洋音楽研究』原稿募集のお知らせ

学会機関誌『東洋音楽研究』第85号(2020年8月刊行予定)の原稿を募集いたします。

投稿を希望される方は、学会機関誌最新号に掲載予定の投稿規定および学会ホームページ掲載の「投稿の手引き」をよくお読みの上、ご投稿ください。「投稿規定」は機関紙編集委員会で改訂を行うことがあります。必ず最新号でご確認ください(学会ホームページで閲覧する場合、最新のものを取得するために、ページの再読み込みを必ず行ってください)。分量の限度の守られない投稿がしばしば見受けられます。ご注意ください。

送付先: 〒110-0005

東京都台東区上野 3-6-3 三春ビル 307号
東洋音楽学会事務局内 機関誌編集委員会
Tel: 03-3832-5152 (Fax 兼)

なお封筒の表に、「機関誌投稿原稿在中」と明記してください。

送付方法: プリントアウトした原稿を郵送してください。

ただし、書留郵便にはしないでください。

直接持参、メール添付は受け付けておりません。

締め切り: 2019年12月9日(月) 必着

芸術学関連学会第14回シンポジウムのお知らせ

芸術学関連学会連合では下記の通り第14回公開シンポジウムを開催します。参加費無料です。皆様の積極的な参加をお待ちしています。趣旨説明、発表要旨など詳細は同連合のウェブサイトをご参照ください。

<http://geiren.sakura.ne.jp/news/2019/2019.html>

「アマチュアの領分 過去・現在・未来」

日時: 2019年6月8日(土) 13:00-17:00

会場: 国立国際美術館 (大阪府大阪市北区中之島4-2-55)

主催: 芸術学関連学会連合

プログラム:

開会の言葉 藤田治彦(芸術学関連学会連合会長)

共催者挨拶 山梨俊夫(国立国際美術館館長)

全体の趣旨 鈴木禎宏(意匠学会、お茶の水女子大学)

第1部 アマチュアの歴史

1) 「照らされたドメスティック・クラフツ」山崎稔恵(服飾美学会、関東学院大学)

2) 「農民美術におけるアマチュアの性質」石川義宗(日本デザイン学会、長野大学)

3) 「〈芸術家〉になれなかった山下清」服部 正(美術史学会、甲南大学)

第2部 アマチュアの現在

1) 「地芝居に見る〈アマチュアの領分〉」館野太朗(日本演劇学会、横浜いずみ歌舞伎保存会)

2) 「ポップカルチャーから見る〈よさこい系〉」秋庭史典(美学会、名古屋大学)

3) 「プロ/アマの境界のシフトと社会的認知のズレ」神野真吾(美術科教育学会、千葉大学)

第3部 アマチュアの未来

閉会の言葉 貫成人(芸術学関連学会連合副会長、専修大学)

ICTM(国際伝統音楽学会)に関するお知らせ

第45回 ICTM 世界大会のお知らせ

日時: 2019年7月11日~17日

場所: Chulalongkorn University

(チュラロンコン大学、タイ、バンコク)

テーマ

1. Transborder Flows and Movements.
2. Music, Dance and Sustainable Development
3. The Globalization and Localization of Ethnomusicology and Ethnochoreology
4. Music and Dance as Language
5. Approaches to Practice-Based Research
6. New Research

発表申し込みは締め切られました。参加申し込みは、学会ウェブサイト(<http://www.ictm2019thailand.com/>)で受付中です。また、仮プログラムは、ICTMのウェブサイト(<https://ictmusic.org/ictm2019/programme>)にてご覧になれます。

ICTM 日本国内委員会 (Japan National Committee) の新会長

2018年11月より当学会の会長に就任された植村幸生氏が、ICTM 日本国内委員会の会長にも同時に就任されました。2019年4月発行のICTMの会報 (Bulletin of the ICTM) に、日本国内委員会からの報告 (Reports from ICTM National and Regional Representatives) として、植村氏就任のお知らせ、および氏の簡単なプロフィールが顔写真とともに掲載されています。ICTMの会報は現在オンライン化されており、以下URLより最新号をダウンロードできます。

<http://www.ictmusic.org/publications/bulletin-ictm>

またこちらのURLから、会報のバックナンバーの閲覧も可能です。ぜひご覧ください。

ICTMの会報について

会報は年2回(4月と10月)に発行されます。世界大会やスタディ・グループの情報に加え、各国委員会からの報告も掲載されます。日本からの報告として掲載したい事柄がありましたら、担当委員 (minako.waseda@gmail.com) までお送りください。日本語でも結構です。ただし、各国委員会からの報告は、少なくとも3年に1回、多くても1年に1回までとなっています。日本国内委員会では、毎年4月の会報で小泉文夫賞受賞者を報告しています。そのため、次の日本からの報告掲載は、2020年4月号(原稿の締切は3月半ば)となります。ご了承ください。なお、イベントのお知らせや発表募集等については、各国からの報告 (Reports) とは別に、お知らせ (Announcements) の欄が設けられていますので、前述の投稿制限は適用されません。10月の会報に掲載したいお知らせ等ありましたら、9月初旬までに担当委員までお送りください。

第13回日中音楽比較研究国際学術会議のお知らせ

標記の会議は、日中両国の音楽学者間の交流と対話を目的に、1995年以来、隔年で開催しているものです。このたび第13回となる同会議を、下記の通り福州大学(福建省福州市)で開催することとなりました。関心のある皆様の積極的な参加をお待ちします。参加は本学会会員に限られません。

1. 会期 2019年11月23日(土)~24日(日)
(22日受付、25日帰国)

2. 会場 福州大学(福建省福州市)

3. 議題 大きなテーマとしての「日中音楽比較研究」のもとで、便宜上、下記の分野を設定します。

- 1) 日中音楽史研究
- 2) 日中の演奏家、作曲家(作品)に関する研究
- 3) 日中の音楽教育研究
- 4) 日中音楽と洋楽の研究
- 5) 日中の無形文化財政策研究
- 6) その他

4. 参加手続き 参加ご希望の方は、2019年6月15日までに発表題目、要旨、連絡先等を記した「参加確認票」を下記の連絡先(A)にご提出ください。「参加確認票」のフォームは下記の連絡先(B)にご請求ください。準備委員会において審査の上、6月30日以降、正式招待者を決定し招待状を発行します。

5. 参加費 日本からの正式招待者に対しては、会議期間の宿泊費および食費を主催側が負担します。ただし往復の交通費は各自負担となります。

6. 使用言語 中国語、日本語。

7. 問い合わせ、連絡先

(A) 劉富琳 liufulin1998@126.com

(B) 植村幸生 uemura_y@ms.geidai.ac.jp

東日本支部からのお知らせ

◇定例研究会発表募集(12月、2月例会)について

東日本支部では、2019年12月7日(土)、2020年2月1日(土)の定例研究会での研究発表を募集しています。

発表をご希望の方は、発表種別(研究発表・報告等)、発表題目、要旨(800字以内)、発表希望月、氏名、所属機関、連絡先(住所、電話、Fax、E-mail)を明記の上、12月例会については9月25日までに、2月例会については11月20日までに、東日本支部事務局あて、お申し込みください。

なお、発表希望をご提出後1週間経過しても事務局からの連絡がない場合には、メール事故等の可能性がありますので、お手数ですが、再度ご連絡ください。

◇「会員の声」投稿募集

東日本支部発行『東日本支部だより』には、会員の皆様からの情報を掲載する「会員の声」欄を設けています。研究会、講演会、展示会など、会員の活動に関連する情報がありましたら、東日本支部事務局あて、お知らせください。投稿方法などの詳細は、『東日本支部だより』の最終ページをご覧ください。

〔東日本支部事務局〕

個人情報のため削除

〒110-0005 台東区上野 3-6-3 三春ビル 307 号

東洋音楽学会東日本支部事務局

E-mail : tog.higashi@gmail.com

沖縄支部からのお知らせ

第 72 回定例研究会

日時：2019 年 6 月 22 日（土）13：00～15：10

場所：沖縄県立芸術大学 首里当蔵キャンパス

奏楽堂講義室（奏楽堂ホール 2 階）

内容：

●研究発表 1：國吉清昂

「琉球古典音楽の真髄」

●研究発表 2：山内盛貴

「沖縄の神歌保存会の研究」

会員・非会員ともに無料（予約不要）

お問い合わせ：沖縄支部例会担当 古謝麻耶子

may8bee@yahoo.co.jp 090-4724-8070

『沖縄支部通信 No.39』では、第 71 回定例研究会のご報告を掲載しています。沖縄支部ホームページよりダウンロードできますので、ぜひご覧ください。

会員異動

個人情報のため削除

個人情報のため削除

図書・資料等の受贈

（2018年12月～2019年4月、到着順）

- 『楽道』12,1,2,3,4月号 (公財)正派邦楽会
『雅楽だより』第56,57号 雅楽協議会
『東方學會報』No.115 (一財)東方学会
『亡命者たちの上海楽壇——租界の音楽とバレエ』
井口淳子 音楽之友社
『一音成佛』第48号 虚無僧研究会
『奄美の花ジマ 佐仁のわらべうた』
中原ゆかり (一財)浅野太鼓文化研究所
『音楽学』第64巻2号 日本音楽学会
『エイサー物語——移動する人、伝播する芸能』
塚田健一 世界思想社
『女子のたしなみと日本近代——音楽文化にみる「趣味」の
受容』 歌川光一 勁草書房
『〔音楽指導ブック〕唱歌で学ぶ日本音楽(DVD付き)』
日本音楽の教育と研究をつなぐ会 音楽之友社
『みんなく映像民族誌第30集 ネパールの楽師ガンダ
ルバ』(DVD) 南真木人・寺田吉孝・藤井知昭監修
『みんなく映像民族誌第31集 バイラウ仮面舞踏』(DVD)
南真木人監修
『みんなく映像民族誌第32集 アリラン峠を越えていく
——在日コリアンの音楽——』(DVD)高正子・寺田吉孝監修
『みんなく映像民族誌第33集 フィリピン周縁地域の音
楽』(DVD) ウソバイ・カダー・米野みちよ・寺田吉孝
国立民族学博物館監修
『美学論究』 第三十四編 関西学院大学文学部美学研究室
『伝統と創造：東京音楽大学附属民族音楽研究所研究紀
要』Vol.8 東京音楽大学附属民族音楽研究所
『能楽資料センター紀要』No.30
武蔵野大学能楽資料センター

新刊書籍

（ゴシック体の項目は賛助会員による刊行物）、価格（税別）

- 『新しい音楽鑑賞——知識から体験へ』久保田慶一、水曜社、
1,800円
『奄美の花ジマ——佐仁のわらべうた』
中原ゆかり、浅野太鼓文化研究所、1,800円
『雨の歌——ゲルハルト・ボッセ、その肖像のための十八の
デッサン』
菅野美智子、アルテスパブリッシング、2,800円

『アラブ音楽』 シモン・ジャルジー(著)、水野信男(監)、
西尾哲夫・岡本尚子(訳)、白水社、1,200円
『ヴァイオリン自由自在』 西谷国登、春秋社、1,800円
『うたかた——七代目鶴澤寛治が見た文楽』
中野順哉、関西学院大学出版会、1,500円
『エイサー物語——移動する人、伝播する芸能』
塚田健一、世界思想社、2,800円
『描かれた能楽——芸能と絵画が織りなす文化史』
小林健二、吉川弘文館、8,000円
『音楽のあゆみと音の不思議 2』
小村公次、大月書店、3,000円
『音楽の哲学入門』セオドア・グレイシック(著)、源河亨・
木下頌子(訳)、慶應義塾大学出版会、2,500円
『音楽用語の基礎知識——これから学ぶ人のための最重要キ
ーワード100』 久保田慶一(編著)、他、
アルテスパブリッシング、2,000円
『〈雅楽〉の誕生——田辺尚雄が見た大東亜の響き』
鈴木聖子、春秋社、3,500円
『歌舞伎評判記集成 第三期 第二巻:自安永五年 至安永七
年』 役者評判記刊行会(編集)、和泉書院、16,000円
『歌舞伎を知れば日本がわかる(新典社選書90)』
田口章子、新典社、1,600円
『歌舞能の系譜——世阿弥から禅竹へ』
三宅晶子、ペリかん社、5,800円
『器楽教育成立過程の研究』 榎下達也、風間書房、9,000円
『京都学研究と文化史の視座』
芳井敬郎名誉教授古稀記念会(編集)、芙蓉書房出版、
13,000円
『切支丹信仰と佐賀藩武士道——箏曲「六段」の歴史的展開』
伊藤和雅、清文堂出版、8,000円
『近代歌舞伎年表名古屋篇 第13巻』国立劇場近代歌舞伎
年表編纂室(編集)、八木書店、19,000円
『クラシック不滅の巨匠たち(最新版 ONTOMO MOOK)』
レコード芸術(編集)、音楽之友社、2,200円
『興行とパトロン(近代日本演劇の記憶と文化7)』
神山彰(編著)、森話社、4,600円
『言葉で味わうリズム唱入門』
高橋千佳子、音楽之友社、1,600円
『こども歌舞伎長浜曳山まつり——ユネスコ無形文化遺産登
録(英訳付)』 吉川宏暉(写真)、能美舎、1,800円
『シュトックハウゼンのすべて』
松平敬、アルテスパブリッシング、2,800円
『唱歌で学ぶ日本音楽(音楽指導ブック: DVD付き)』
日本音楽の教育と研究をつなぐ会(著)、徳丸吉彦(監)、
音楽之友社、3,300円

『女子のたしなみと日本近代——音楽文化にみる「趣味」の
受容』 歌川光一、勁草書房、3,400円
『ショパンの詩学——ピアノ曲《バラード》という詩の誕生』
松尾梨沙、みすず書房、4,600円
『新才能オセロ(DVD: 英語中国語抄訳付)』
泉紀子(編集)、和泉書院、6,000円
『図説江戸歌舞伎事典2——役者の世界』
飯田泰子、芙蓉書房出版、2,500円
『西洋音楽史を聴く——バロック・クラシック・ロマン派の
本質(講談社学術文庫)』 前川誠郎、講談社、800円
『前衛音楽入門』 松村正人、P ヴァイン(発行)、
日販アイ・ピー・エス(発売)、2,800円
『全ロック史』 西崎憲、人文書院、3,800円
『たのしい音声学』
竹内京子・木村琢也、くろしお出版、2,600円
『近松時代浄瑠璃の世界』 韓京子、ペリかん社、5,500円
『鼓に生きる——歌舞伎囃子方田中佐太郎』
田中佐太郎、氷川まりこ、淡交社、2,500円
『出会えてよかった先生になる7つの方法——若い先生に贈
る教員生活のヒント』 森島徹、教育芸術社、1,300円
『ドメニコ・スカラッティ』ラルフ・カークパトリック著、
原田宏司監訳、音楽之友社、7,400円
『日本人のための音楽療法』 牧野英一郎、幻冬舎、800円
『ハーモニー探究の歴史——思想としての和声理論』
西田 紘子・他、音楽之友社、2,500円
『ビートルズが伝えたかったこと——歌詞の背景&誤訳の深
層』 里中哲彦、遠山修司、秀和システム、2,600円
『「響き」に革命を起こすロシアピアノズム——色彩あふれる
演奏を目指して』 大野真嗣、ヤマハミュージックエンタ
テインメントホールディングス、2,000円
『舞台芸術22(劇場)の現在形「拡張」と「拡散」の間で』
京都造形芸術大学舞台芸術研究センター(編集)、
KADOKAWA、1,500円
『亡命者たちの上海楽壇——租界の音楽とパレエ』
井口淳子、音楽之友社、2,600円
『見飽きるほどの虹——アイルランド小さな村の暮らし』
望月えりか、出版舎ジグ、トランスビュー、1,800円
『ロシア・アヴァンギャルドの宇宙論的音楽論——言語・美
術・音楽をつらぬく四次元思想』
高橋健一郎、水声社、3,000円
『私たちは洋楽とどう向き合ってきたのか——日本ポピュラ
ー音楽の洋楽受容史』
南田勝也(編著)、花伝社、共栄書房、2,000円
『YMOのONGAKU』
藤井丈司、アルテスパブリッシング、2,500円

新発売視聴覚資料

(ゴシック体の項目は賛助会員による刊行物)

●CD

『おとなのたしなみ～伝統音楽編』

V.A. (アーティスト)、COCJ-40801、2,000円

『祇園灯ろう／春日とよ栄芝の小唄』 春日とよ栄芝・他、
VZCG-820、2,800円

『祝賀の雅楽～萬歳楽・越天楽～』 伶楽舎(演奏)、
芝祐靖(音楽監修)、COCJ-40784、2,500円

『「伝統邦楽 特選シリーズ」雅楽』

宮内庁式部職楽部(演奏)、COCJ-40645、2,000円

『「伝統邦楽 特選シリーズ」義太夫』 浄瑠璃:豊竹山城少掾、
三味線:四世鶴澤清六、COCJ-40648、2,000円

『「伝統邦楽 特選シリーズ」清元／常磐津／新内』

V.A. (アーティスト)、COCJ-40650、2,000円

『「伝統邦楽 特選シリーズ」尺八』

V.A. (アーティスト)、COCJ-40652、2,000円

『「伝統邦楽 特選シリーズ」声明』

青木融光大僧正、COCJ-40646、2,000円

『「伝統邦楽 特選シリーズ」箏曲／地歌』

米川敏子、二代目富山清琴・他、COCJ-40651、2,000円

『「伝統邦楽 特選シリーズ」長唄』

V.A. (アーティスト)、COCJ-40649、2,000円

『「伝統邦楽 特選シリーズ」能楽子／謡／能』

V.A. (アーティスト)、COCJ-40647、2,000円

『「伝統邦楽 特選シリーズ」端唄／小唄』

V.A. (アーティスト)、COCJ-40653、2,000円

『「伝統邦楽 特選シリーズ」まずはここから伝統邦楽』

宮内庁式部職楽部・他(演奏)、COCJ-40644、2,000円

『「伝統邦楽 特選シリーズ」大和楽／琵琶』

V.A. (アーティスト)、COCJ-40654、2,000円

『琉球古典音楽 安富祖流「述懐・仲風」』

大湾清之、KOKU3-0251、2,315円

『琉球古典音楽 安富祖流「中昔節」』

大湾清之、KOKU3-0252、2,315円

『琉球古典音楽 安富祖流「昔節の神髄Ⅲ」』

大湾清之、KOKU3-0249、2,315円

『2019年度(第55回)日本コロムビア吟詠音楽会選定 秋
明菊』 尺八:磯牧山、箏:高橋はるな・国重歌純(4)、

COCJ-40681、2,778円

●DVD

『雅楽』 宮内庁式部職楽部(演奏)、岩波滋(解説)、

COBA-7069、3,000円

『真言宗豊山聲明 二箇法用付大般若転読会』

迦陵頻伽聲明研究会、VZBG-61、6,000円

編集後記

会報106号をお届けいたします。秋に行われる第70回大会のご案内、名簿作成についてのお知らせなど、会員の皆様への大切な情報を掲載しておりますので、どうぞ、ご一読ください。

今号より、前年度からの継続メンバーと新任のメンバーによる、新しい会報編集委員会が担当することになりました。皆様からのご支援とご協力を賜りながら、会報の充実に力を尽くして参りたいと思っておりますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。

現在は、世の中のさまざまな業務に、ペーパーレス化が浸透してきています。学会活動においても、会報をはじめとして、ペーパーレス化にどう取り組むかが、今後の大きな課題です。皆様のご意見を伺わせていただければ幸いです。

野川美穂子

会報編集委員会

理事: 久万田晋、野川美穂子

参事: 木岡史明、土田まどか、中川優子、安原道子、横山洸

第14回通常理事会添付書類

【添付書類1】

平成31年度（2019年度）事業計画

（自平成31年（2019年）9月1日 至 平成32年（2020年）8月31日）

〔1〕研究発表会および学術講演会の開催（定款第5条1）

(1)公開講演会の実施（定款施行細則第3条1）

- ・日時 2019年11月16日
- ・会場 京都市立芸術大学
- ・課題 「語りの立体化そして復曲—狂言、能、題目立—」

(2)研究発表大会の実施（定款施行細則第3条2）

- ・日時 2019年11月17日
- ・会場 京都市立芸術大学

(3)次年度大会の準備

- ・日時 2020年10月または11月
- ・会場 未定

(4)定例研究会（定款施行細則第3条3）

○東日本支部

- ・回数 6回（第112回～第117回 12・2・3・4・6・7月）
- ・会場 東京藝術大学ほか
- ・内容 研究発表、卒業論文・修士論文・博士論文発表ほか

○西日本支部

- ・回数 4回（第286回～第289回 10・2・5・7月）
- ・会場 国立民族学博物館ほか
- ・内容 研究発表、記念講演、修士論文・博士論文発表ほか

○沖縄支部

- ・回数 2回（第73回～第74回 2・6月）
- ・会場 沖縄県立芸術大学
- ・内容 研究発表ほか

〔2〕学会誌および学術図書の刊行（定款第5条2）

(5)機関誌『東洋音楽研究』の刊行（定款施行細則第3条4）

○第85号の編集、刊行

- ・内容 会員の論文、研究ノート、資料紹介、書評ほか

(6)会報の刊行

○『東洋音楽学会会報』

・第107号（2019年9月）、第108号（2020年1月）、第109号（2020年5月）

・内容 会員への諸通知、理事会・総会記録、大会開催案内、大会レポート、図書・視聴覚資料紹介、会員消息

○『東日本支部だより』

・第51号（2019年11月）、第52号（2020年3月）、第53号（2020年6月）

・内容 東日本支部定例研究会の開催案内・報告、会員の声ほか

○『西日本支部だより』

・第91号（2019年9月）、第92号（2020年1月）、第93号（2020年4月）

・内容 西日本支部定例研究会の開催案内・報告、支部会員への諸通知ほか

○『沖縄支部通信』（Webのみで公開）

・第41号（2020年3月）、第42号（2020年7月）

・内容 沖縄支部定例研究会の開催案内・報告

〔3〕関連学協会との連絡および協力（定款第5条3）

(7)日本学術会議への協力

○日本学術会議協力学術研究団体として協力

(8)音楽文献目録委員会への参加

○会員三名を委員として派遣

(9)国際伝統音楽学会（ICTM）への協力

○日本国内委員会として加盟

(10)藝術学関連学会連合への参加

○会員一名を委員として派遣

(11)東洋学・アジア研究連絡協議会への参加

○オブザーバーとして参加

〔4〕研究の奨励および研究業績の表彰（定款第5条4）

(12)「田邊尚雄賞」（定款施行細則第3条5）

○第36回田邊尚雄賞の授賞

・日時 2019年11月16日

・受賞者および授賞対象

〔推薦者・推薦対象〕

田中有紀『中国の音楽思想：朱載堉と十二平均律』（東京大学出版会、2018年9月21日発行、ISBN978-4-13-016037-7）

○第37回田邊尚雄賞の選考と発表

（2020年4月予定）

〔5〕研究および調査（定款第5条5）

(13)国内または国外における学術調査および研究

とくになし

〔6〕その他目的を達成するために必要な事項（定款第5条6）

(14)東洋音楽学会ホームページを通して行なう学会情報の提供

(15)独立行政法人科学技術振興機構（JST）電子アーカイブ事業への参加

(16)学会創立80周年記念関連事業

【添付資料2】

収 支 予 算 書

平成31年9月1日から平成32年8月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	1,000	1,500	△ 500	
基本財産利息収入	1,000	1,500	△ 500	
特定資産運用収入	1,000	1,000	0	
特定資産利息収入	1,000	1,000	0	
入会金収入	0	0	0	
会費収入	4,610,000	4,610,000	0	
正会員会費収入	4,300,000	4,300,000	0	
賛助会員会費収入	150,000	150,000	0	
特別会員会費収入	160,000	160,000	0	
事業収入	1,342,500	1,520,000	△ 177,500	
機関誌発行収入	400,000	400,000	0	
大会広告料収入	452,500	500,000	△ 47,500	
大会参加費収入	270,000	290,000	△ 20,000	
懇親会費収入	170,000	280,000	△ 110,000	
食料費収入	50,000	50,000	0	
その他事業収入	0	0	0	
補助金等収入	0	0	0	
負担金収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
雑収入	0	300	△ 300	
受取利息収入	0	300	△ 300	
雑収入	0	0	0	
他会計振替額	1,230,000	1,230,000	0	
本部会計振替収入	1,230,000	1,230,000	0	
大会会計振替収入	0	0	0	
東日本支部会計振替収入	0	0	0	
西日本支部会計振替収入	0	0	0	
沖縄支部会計振替収入	0	0	0	
事業活動収入計	7,184,500	7,362,800	△ 178,300	
2. 事業活動支出				
事業費支出	6,972,500	7,353,000	△ 380,500	
給料手当支出	1,200,000	1,200,000	0	
臨時雇賃金支出	40,000	290,000	△ 250,000	
法定福利厚生費支出	5,000	5,000	0	
旅費交通費支出	547,000	507,000	40,000	
通信運搬費支出	950,000	880,000	70,000	
消耗什器備品費支出	0	0	0	
消耗品費支出	68,000	78,000	△ 10,000	
賃借料支出	800,000	800,000	0	
印刷製本費支出	780,000	780,000	0	
諸謝金支出	500,000	210,000	290,000	
租税公課支出	10,000	13,000	△ 3,000	
負担金支出	190,000	190,000	0	
会議費支出	51,000	51,000	0	
広報普及費支出	362,000	350,000	12,000	
田邊尚雄賞関連費支出	220,000	220,000	0	
会場運営費支出	0	180,000	△ 180,000	
機関誌作成費支出	800,000	850,000	△ 50,000	
例会運営費支出	144,000	144,000	0	
懇親会費支出	170,000	280,000	△ 110,000	
保険料支出	0	0	0	
80周年関連費支出	0	200,000	△ 200,000	
食料費支出(雑支出①)	70,000	70,000	0	

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
慶弔費支出(雑支出②)	20,000	20,000	0	
手数料支出(雑支出③)	29,000	29,000	0	
雑支出(雑支出④)	16,500	6,000	10,500	
管理費支出	540,000	540,000	0	
事務委託費支出	540,000	540,000	0	
他会計振替額	1,230,000	1,230,000	0	
本部会計振替額	0	0	0	
大会会計振替額	200,000	200,000	0	
東日本支部会計振替額	560,000	560,000	0	
西日本支部会計振替額	400,000	400,000	0	
沖縄支部会計振替額	70,000	70,000	0	
事業活動支出計	8,742,500	9,123,000	△ 380,500	
法人税等の支払額	0	0	0	
事業活動収支差額	△ 1,558,000	△ 1,760,200	202,200	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入	0	0	0	
特定基金取崩収入	1,600,000	1,800,000	△ 200,000	
田邊尚雄賞基金取崩収入	350,000	200,000	150,000	
研究推進事業基金取崩収入	1,250,000	1,600,000	△ 350,000	
固定資産売却収入	0	0	0	
投資有価証券売却収入	0	0	0	
敷金・保証金戻収入	0	0	0	
投資活動収入計	1,600,000	1,800,000	△ 200,000	
2. 投資活動支出				
基本財産取得支出	0	0	0	
特定資産取得支出	0	0	0	
固定資産取得支出	0	0	0	
投資有価証券取得支出	0	0	0	
敷金・保証金支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	1,600,000	1,800,000	△ 200,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
借入金収入	0	0	0	
基金受入収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
借入金返済支出	0	0	0	
基金返還支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
予備費支出	△ 42,000	△ 39,800	△ 2,200	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

この1枚で世界一周！ 音楽鑑賞 Blu-ray Disc

鑑賞教材 初の Blu-ray

迫力ある演奏のみならず，各国の風景，
美しい民族衣装などの文化にも触れることができます！
全ての映像について，研究者によるライナーノーツ付き！

●世界の民族音楽を知るうえで貴重な映像資料を，
DVD を遥かに凌ぐ高解像度の Blu-ray で鑑賞できます。

●最新技術のマスタリングによって
立体感あるサウンドが楽しめます。

●49カ国，86曲を収録

品番：NXS-1 Blu-ray ディスク1枚

収録時間 202分

定価（本体 18,000 円＋消費税）

制作：ビクターエンタテインメント株式会社



株式会社 **教育芸術社**

〒171-0051 東京都豊島区長崎1-12-15

TEL. 03-3957-1177（販売部直通） FAX. 03-3957-9223（受注専用）

<http://www.kyogei.co.jp/>

民族音楽学12の視点

徳丸吉彦 監修 増野亜子 編

世界の多様な音楽文化を扱いながら、人間と音楽について考える民族音楽学。気鋭の研究者が集う本書では「響きと身体」「伝承と政策」「社会の中の音楽」という括りから、12の視点を提示。

A 5判・192頁
定価(本体2500円+税)
ISBN978-4-276-13510-9



アフリカ音楽の正体

塚田健一 著

坂本龍一氏推薦! アフリカ伝統音楽の構造を、リズム、ハーモニー、旋律、太鼓、子供の遊びなどを取り上げて解き明かす。著者のフィールド録音がwebで聴ける。

四六判・264頁
定価(本体2400円+税)
ISBN978-4-276-13570-3



合本

日本伝統音楽の研究

小泉文夫 著

B 5判・548頁 定価(本体10000円+税)
ISBN978-4-276-13312-9

日本音楽がわかる本

千葉優子 著

四六判・304頁 定価(本体2500円+税)
ISBN978-4-276-13314-3

オルフェ・ライブラリー

声の世界を旅する

増野亜子 著

四六判・232頁 定価(本体2500円+税)
ISBN978-4-276-37109-5

日本音楽 基本用語辞典

音楽之友社 編

A 5判・192頁 定価(本体1800円+税)
ISBN978-4-276-00182-4

※重版により、定価が変わる場合がございます。予め、ご了承ください。

〒162-8716 東京都新宿区神楽坂6-30 **音楽之友社** TEL 03-3235-2151 FAX 03-3235-2148
<http://www.ongakunotomo.co.jp/>

好評発売中!

いずれも英文解説つき (English Notes Enclosed)



平成13年度 文化庁芸術祭賞
優秀賞受賞作品

琉球古典音楽集成

CD
2枚組

VZCG-8123-24

定価5,000円+税

唄・三線: 城間徳太郎

(人間国宝) ほか

監修・解説: ロビン・トンプソン

かぐわしき琉球王朝宮廷音楽の世界。



幻の琉球王府宮廷楽

御座楽

U Z A G A K U

CD

VZCG-681 定価2,857円+税

監修・解説: 比嘉悦子

編曲・演奏: 御座楽復元演奏研究会

失われていた琉球王国の雅楽を復元。
その響きを120年ぶりに蘇らせた
画期的なアルバム!



第十九回日本伝統文化振興財団賞受賞

佐辺良和

(琉球舞踊家・組踊立方)

DVD

VZBG-51 定価3,500円+税

[収録内容]

「伊勢波節」「高平良万歳」「花風」

創作舞踊「あら種花」

発売元:公益財団法人日本伝統文化振興財団
販売元:株式会社JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
お近くのCDショップ、ネットショップ等でお求めください。

公益財団法人 日本伝統文化振興財団
JAPAN TRADITIONAL CULTURES FOUNDATION

東京都千代田区西神田2-4-1東方学会新館2階
TEL 03-3222-4155 FAX 03-3222-1118
<http://jtcf.jp/>